

# 一般質問 Q & A

## Q&A

## 新宮地域小中一貫校について



楠 明廣 議員



**問** 未来に10億円の建設費の負担を抑えるためにも、新宮地域だけでなく、市全体で建設する方が良いのではないか。

**答** たつの市小・中学校の適正規模・適正配置基本方針に基づき、当分の間、中学校区を維持し運営するが、将来、市全体で小中一貫校を建設するほうがよい状況になれば、検討する必要があると考えている。

**問** 市全体で建設することで、生徒にとって望ましい部活動の環境が可能となるが如何か。

**答** 進学先の中学校に希望する部活動がない場合には、区域外就学を認める制度を作つている。また、部活動のあり方検討委員会では、地域移行の検討を進めており、市内で一つのチームにまとまる部活動も想定している。

- その他質問事項
- こども園保育料の負担軽減
- 不登校の子どもに対する学習の機会の確保について
- 大規模災害発生時の防犯及び防災について
- 山陽自動車道龍野IC周辺土地区画整理事業における片側3車線などの道路網整備について
- 地域の文化と伝統を守り継ぐことについて
- 職員の給与と人材確保について

**問** なぜ令和10年までに建設しなくてはならないのか。

**答** 新宮地域の保護者や地域の方々から、複式学級とならないよう早く実現してほしいとの要望を受け、合意したものです。

**問** 様々な体験・経験ができる最新の学習方法を取り入れ、児童生徒にやる気を起させるようなことができる学校となるのか。

**答** 読書センター機能や情報セントラル機能を兼ねたメディアスペース等を設ける。また、プログラミング教育についても、メディアスペース等の特徴ある環境の中で、ICT機器等を最大限活用し、児童生徒が興味関心を抱くような学習ができるよう準備を進めていく。

## Q&A

## 有機フッ素化合物(PFAS)の調査及び除去について



畠山 剛一 議員



**問** 有害性が指摘される有機フッ素化合物(PFAS)の調査及び除去について

**答** わが国の基準値は国際基準よりも緩く、PFOS、PFOAを含む水道水から的人体への影響を考えPFASを除去できる浄水器の補助金創設に取り組んではどうか。

**答** PFOS、PFOAの健康影響については、わが国では健康影響が確立されておらず、本市では市内9か所の管末給水栓において、PFOS、PFOAの存在状況の調査を実施し、国は暫定目標値及び耐容摂取量を大きく下回っている。

今後の国の動向や新たな知見に注視し対策を検討する。

**問** HV、PHEV、EV自動車は、災害時に停電が発生しても発電機として使用できることから、本市もEV自動車を導入して災害に備えるべきではないか。

**答** 地球温暖化対策実行計画において、EV自動車を非常用電源として活用することとしており、今後、コスト面、実用性、有効性等を見極めたい。



**問** PFASが含有の可能性のある下水道、工業廃水、一般廃棄物最終処分場流出水などの原水を調査すべきではないか。

**答** 工場・事業所からの排水に係る目標値設定はされていない、下水道処理施設及び一般廃棄物最終処分場においては、排水実施を検討している。

**問** 有機フッ素化合物(PFAS)の調査及び除去について

**答** 日本のPFAS暫定指針値は欧米と比べ高い。

国など	PFASの種類	飲料水の上限値(ng/L)
日本('20年)	PFOSとPFOA合計値	50
アメリカ('22年)	PFOA	0.004
	PFOS	0.02
デンマーク('21年)	PFOA、PFOS、PFNA、PFHxSの合計値	2